

私は、社会を明るくするためには、犯罪や非行のない社会にしていくにはどうしたらよいのかを考えました。そして、私は「あいさつ」をすれば明るく、犯罪や非行のない社会になっていくのではないかと考えました。なぜいつもしている「あいさつ」が、犯罪や非行のない明るい社会をつくっていくのでしょうか。

私は、学校に行く前や遊びに行く前などに、よく近所の方に会います。そこでいつも少し話をしたり、あいさつをしたりして仲良くなっています。また、学校でも同じように、友達と話をしたり、

「おはよう」

などの、あいさつをしたりしています。あいさつをすると、嬉しい気持ちになります。近所の方たちも友達も、私が暗い時でも、元気よく、

「おはよう」

と、いつもと同じようにあいさつをしてくれるのです。そのときは、つらい気持ちや嫌な気持ちも全部吹き飛んで、私はうれしい気持ちになれます。また、私は近所の方たちや友達と話したり、一緒にいたりすると、とても安心感があります。しかし、私のように安心できる場所にいる人もいる一方で、この世の中や社会では、犯罪などが頻繁におき、多くの人が安心できないというのが現状です。そのような安心できない人を安心させるため、犯罪をなくすためには、多くの方がより多くの人とつながりを持つことがとても大切だと思います。そして人とつながるためには、あいさつが大切だと考えています。

また、私は、だれでも犯罪者になりうるがあると思います。犯罪者は、変、病気だ、などとマイナスイメージがあると思いますが、普通の人だって犯罪者になることがあると思います。人間関係で嫌なことがあったなど、犯罪をしてしまう理由やきっかけは人それぞれ違うと思います。しかし、そのような理由で犯罪者にならないためには、人とのつながりが大切だと思っています。人とのつながりがあり、支えて助けてくれる人がいるか、人の変化に気づき、手を伸ばしてくれる人がいるかどうかで犯罪に手を染めてしまうかどうかが大きく変わってくると思います。そして、相手の変化について気づくためには、あいさつをして関係を深めていくということが大切だと私は思います。ルールでしていたあいさつはとても大切と思っています。

私は、これからも、たくさんの方たちにあいさつをし、多くの方たちにあいさつをし、多くの人とつながっていききたいなと思います。

また、人の変化にちゃんと気づいてあげられるような人になりたいなと思えました。しかし、ネットなどで、全く知らない人とつながったりするのはやらないでおこうと思います。

今より、もう少しでも多くの方が、相手の変化に気づき、手を差し伸べられる人が増えていったら、もっと明るい社会になっていくと思います。